



足立区議会議員 生まれて安心 暮らして安全 歩いて楽しい 足立区に。

2009年・春

# 長谷川たかこ

[www.takahase.com](http://www.takahase.com)

1973年3月16日生まれ。中央大学法学部卒。現在、11才と8才になる娘の子育て真っ最中。  
青山学院大学大学院法学研究科在籍中。現在、足立区議会議員、産業環境委員会 委員、公共施設更新・  
再配置特別委員会 委員、足立区議会民主党 副政調会長をつとめる。

カラーユニバーサルデザイン特集号  
区議会レポート

発行:足立区議会議員 長谷川たかこ  
〒120-8510 足立区中央本町 1-17-1  
TEL/FAX 03-6380-6682  
E-mail info@takahase.com

カラーユニバーサルデザイン(CUD)導入決まる

長谷川たかこの提案が実現

## すべての人にやさしい足立区へ

私は一昨年12月の代表質問で、足立区への「カラーユニバーサルデザインの導入」を提案しました。おかげさまで区長はじめ区役所の全面的な理解と協力により、昨年から区関連施設の案内表示や区が発行する広報印刷物にカラーユニバーサルデザインが導入されました。

この取り組みのポイントは、以下の通りです。

- ①見落とされがちだった色弱者に配慮することで「足立区に暮らす全ての人にとってやさしい街づくり」が可能になること
- ②作成時に配慮すれば、新たな経費の負担が生じないこと

足立区のカラーユニバーサルデザイン導入への取り組みは、まだ始まったばかりであり、現在も公共施設や公園などの案内表示、区広報等の色づかいの見直しが進められています。

これらの取り組みは案内表示や印刷物を作成する際、色使いに配慮することで色弱者だけでなく、全ての人にとって見やすいものを作成するのが目的です。

今後も足立区がカラーユニバーサルデザインの先進区として、そして「足立区に暮らす全ての人にとってやさしい街」になるよう、政策提案・取り組みを進めていきたいと思います。

長谷川たかこ



色弱者に配慮したカラーユニバーサルデザイン対応の番号呼び出し機。区役所、区民事務所の窓口への導入が進みつつあります。

### 色弱者の色の見え方シミュレーション

#### 一般色覚者の見え方



#### 色弱者の見え方



これはあくまでもシミュレーションであり、色弱者の方が実際に見ているものと正確に再現したものではありません。

## カラーユニバーサルデザイン(CUD)とは

### 色の判別が困難な方のためのデザイン

現在、日本人の男性の20人に1人、女性の500人に1人の方が、色の区別がつきにくいなどの遺伝による色の見え方に違いがあり、日常のさまざまな場面で不便を感じています。また、先天的なものではなく、ご高齢者が白内障などの疾患により、色の判別が困難になることもあります。

### 足立区だけで推計1万7000人以上

目の不自由な方、体の不自由な方のために、点字ブロックやスロープの設置など、いわゆるバリアフリーと呼ばれる対策がとられているのと同様に、日本全国で300万

人以上、足立区でも1万7000人以上いると推計される色弱者のためにも、色使いに配慮した「カラーユニバーサルデザイン(カラー・バリアフリー)の導入」が必要です。

### 伝えたいことを正確に伝えるために

特に、多くの人が出入りする区役所などの公共施設の案内表示や、ハザードマップ・広報などの区の印刷物、小学校などの教育現場において、色弱者に対する正しい認識を持ち、色使いに配慮することが必要です。「カラーユニバーサルデザイン」とは、決して、一部の色弱者のための色使いでなく、情報の発信側から見ても、「伝えたいことを正確に伝える」効果を持ち、見る人すべてにとってやさしい色使いであることを目指しています。



この区議会レポートは、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構\*のアドバイスのもと、色覚の個人差を問わずご覧いただけるようカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しました。

\*カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)とは、色覚バリアフリー/カラーユニバーサルデザインへの配慮を啓発する活動を行うことを目的に2004年に設立されたNPO法人です。

読売新聞、NHK、東京MXなど各メディアでも報道

活動成果  
ご報告

# 足立区の先進的な取り組み

カラーユニバーサルデザイン  
(CUD)

長谷川たかこの働きかけが全区的実施につながる

足立区の取り組みが全国の自治体から注目を集めています。長谷川たかこが先例を視察し、専門家の意見を伺いながら区内の関係各所に働きかけをおこなった結果、その成果が次第に広がりつつあります。カラーユニバーサルデザインは「すべての人にやさしい足立区」をめざすひとつのステップです。今後も様々な視点で住みやすい足立区をめざして活動してまいります。



2007年

## 12月 区議会へ初提案

足立区議会史上初めて「みんなにやさしい色使い・カラーユニバーサルデザイン」について提案したところ、前向きな答弁をいただき、全庁的な取り組みとして実施する動きが広がりました。

【その他の取り組み】

・世田谷区のCUDの取り組みを視察

2008年

## 4月

## 番号呼び出し機の一部に導入

区役所・区民事務所の窓口の呼び出し機の一部がカラーユニバーサルデザインに。

【その他の取り組み】

- ・東栗原小学校でのCUDの取り組みを視察
- ・都営地下鉄新宿線でのCUDの取り組みを視察



2008年

## 1月

## 「あだち広報」にCUD導入

カラーユニバーサルデザインへの取り組み第一弾として、色づかいに配慮した「あだち広報特集号」が足立区内全戸に配布されました。

【その他の取り組み】

- ・神奈川県のCUDの取り組みを視察
- ・東京商工会議所主催のCUDセミナーへ参加

2008年

## 5月

## 区内私立幼稚園へ調査

2008年

## 7月

## 日本色彩学会へ参加

2008年

## 8月

## 足立区提案型推進事業に選定

足立区はカラーユニバーサルデザインのノウハウをもつNPO法人と協働で推進することが決まりました。

## 小学校養護教諭対象の研修会

NPO法人大阪カラーユニバーサルデザイン機構による小学校養護教諭対象の研修会が開かれました。

【その他の取り組み】

- ・浜松市のCUDの取り組みを視察

2008年

## 2月

## 日暮里・舎人ライナーに導入

色弱者に配慮した駅構内の案内表示が導入されました。

【その他の取り組み】

- ・CUDに取り組む民間企業への視察



2008年

## 3月

## ごみ分別表に導入

サーマルリサイクル開始にあわせ、分別表がカラーユニバーサルデザイン仕様に。



## 区職員対象の研修会開催

足立区職員を対象に、専門家を招いて研修会が開催されました。

【その他の取り組み】

- ・予算特別委員会でCUDの必要性を再度うたいました

2008年

## 12月

## 全国初カラーユニバーサルマーク付「防災マップ」を配布

全国で初めて、カラーユニバーサルデザインに配慮した防災マップが作成され、足立区内全戸に配布されました。



詳しくは  
ホームページ  
[www.takahase.com](http://www.takahase.com)

☆本会議での質問の様子は、足立区議会のホームページより、議事録および、動画でご覧になれます。また、ご希望の方には、ビデオの貸し出しをいたしますので、ご連絡ください。☆今回の質問で取り上げた政策のより具体的なことは、長谷川たかこホームページをご覧ください。行政からの答弁書の内容も合わせて紹介しています。☆ホームページをご覧になれない方はお問い合わせ下さい。